

環境シンポジウム

5.9 Fri

— 食品廃棄物リサイクル現場からの提言 —

リサイクル・ループ構築による 食の安全と環境の保全

《食品リサイクル法》の改正点と、日本大学生物資源科学部との共同研究による《生ゴミ堆肥が作物と土壤に及ぼす影響について》の実験結果を踏まえ、これからの『食の安全と環境の保全』について専門家を招き、パネルディスカッションを行います。

スケジュール

- 13:30 開 会
- 13:35 基調講演
『愛知万博から上海万博へ』～環境はどのように引き継がれるか～
—2005年愛・地球博チーフプロデューサー／愛知県立芸術大学 客員教授 原田 鎮郎
- 14:00 『食品リサイクル法の改正点について』
—農林水産省東海農政局 生産経営流通部食品課 担当官
- 14:40 『食品廃棄物リサイクルと農家とのコラボレーション』
—有限会社三功 専務取締役 片野 宣之
- 15:00 『生ゴミ堆肥が土壤と環境に及ぼす影響について』
—日本大学生物資源科学部 植物資源科学科 作物学研究室 准教授 磯部 勝孝
- 15:40 パネルディスカッション
◇コーディネーター
—中日新聞社 論説委員 飯尾 歩
◇パネリスト
—農家「酵素の里」代表 藤山 正一
—中部環境パートナーシップオフィス チーフプロデューサー 新海 洋子
—環境ビジネス誌 副編集長 村上 朋史
—日本大学生物資源科学部 植物資源科学科 作物学研究室 准教授 磯部 勝孝
—有限会社三功 専務取締役 片野 宣之
- 16:30 閉 会

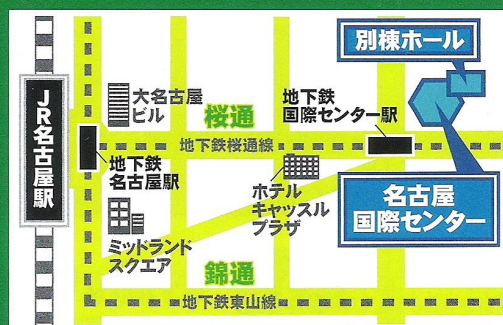


日程 2008年5月9日(金)

時間 13:30～16:30 受付13:10～

会場 名古屋国際センター別棟ホール

参加費無料 是非、ご参加ください。



JR・名鉄・近鉄【名古屋駅】より徒歩7分
地下鉄【国際センター駅】下車すぐ。

主催 有限会社 三功

後援 農林水産省東海農政局

協力 中部環境パートナーシップオフィス

中部異業種間リサイクルネットワーク(CRN)



なごや環境大学

生ゴミ堆肥を使用する
農家グループ
「酵素の里」